

全専各連総発第88号
平成22年7月27日

全国高等専修学校協会会員校
理事長・学校長殿

全国高等専修学校協会
会長 大竹通夫
制度改善研究委員会
委員長 清水信一

公
印
省
略

アンケート調査へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の事業に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご存知のとおり、本年度より高等専修学校も高等学校と同じ後期中等教育機関として就学支援金の対象となりました。本協会としても、今回の措置を契機として高等専修学校と高等学校との格差是正を図ることを運動方針として謳っております。

今後、中教審の特別部会や協力者会議で審議されている高等専修学校の振興策について、予算措置を始めとした具体的政策の実現を求めていきたいと考えております。しかしながら、高等専修学校が社会的に果たしている独自の役割や教育の重要性、地域に対する貢献度をアピールするためには、具体的な調査やデータが不足しております。

つきましては、夏休み時期と重なり誠に申しわけございませんが、来年度の予算立案等に対応するためには、早急に調査を行う必要があります。本委員会として、高等専修学校における職業教育振興のための授業料・入学状況・進路等に関するデータや資格取得状況などの事例等を集めるため、会員校の皆様は別紙のアンケート調査を実施することといたしました。

データの集計については、全国集計するとともに、必要に応じて各都道府県単位でも集計し、比較検討することも考慮しております（ただし、集計上において、個別の学校名やデータの公表はいたしません）。

なお、ご回答は、**平成22年8月20日（金）**までに、下記へファクシミリにてご返送くださいますよう、お願い申し上げます。また、ご回答の困難な間に対しては、無記入でも差し支えございません。ご多忙のところお手数ではございますが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、なるべく多くの学校からご回答をいただけるよう、ご協力の程お願い申し上げます。

今回の調査結果に基づいて、高等専修学校の教育の発展が図られるよう、協会として尽力して参りますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

〈お問い合わせ・ご返送先〉

全国専修学校各種学校総連合会 事務局 全国高等専修学校協会担当
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階
TEL 03 (3230) 4814 **FAX 03 (3230) 2688**

高等専修学校の職業教育振興に関するアンケート調査

都道府県名 _____ 貴校名 _____ 記載者ご芳名（連絡先） _____

問1. 貴校の設置する平成22年度の学科名、年間の授業料等の納付金額（入学一時金を除く）、入学状況等についてお答えください。

学科名	分野名	修業年限・昼夜別	授業料	施設整備費	教材費	実習費	その他	納付金額合計 (入学一時金を除く)	入学定員	入学者数	入学者のうち 中学新卒者割合 (%)
		・									
		・									
		・									

問2. 貴校の平成22年5月1日現在の総定員数、在籍者数、在籍する生徒の状況等についてお答えください。

学科名	総定員	在籍者数	不登校経験者の割合 (%)	高校中退者の割合 (%)	特別支援教育が必要な生徒の割合 (%)	低所得者の割合 (%)

※「不登校経験者」については、中学校時代不登校を経験していた生徒を指します。また、不登校とは学校基本調査にある年間30日以上欠席のあることを言います。

※「不登校経験者」や「高校中退者」、「特別支援教育が必要な生徒」の割合については、学校で把握している生徒の割合を記入してください。

※「低所得者」については、平成22年度からスタートした国の高等学校等就学支援金の加算対象者（年収350万円未満）の生徒の割合を記入してください。

問3. 貴校の平成21年度間の卒業生数、就職者数、就職状況、進学者数等の進路等についてお答えください。

学科名	卒業生数	就職者総数	関係分野の就職者数 (就職者内数)	その他分野の就職者数 (就職者内数)	地域内就職者数 (就職者内数)	他地域就職者数 (就職者内数)	進学者数	進路未定者

※「地域内就職者数」については、当該都道府県内に就職した生徒数 「進路未定者」は、就職者及び進学者以外の生徒とします。

＜3学科以上設置している学校は、本用紙をコピーしてご回答ください＞

問4. 貴校の平成21年度中に実施された各種資格試験等の主な受験状況・合格者数についてお答えください。

資格区分	資格名	試験実施機関名	受験者数	合格者数

※「資格区分」については、「国家資格」＝法律に基づいて国等が実施する試験等に合格することにより免許等の許可を受ける資格を指します。(例:美容師 など) 「公的資格」＝主として省庁が認定した審査基準を基に、民間団体や公益法人が実施する試験により与えられる資格を指します。(例:簿記検定 など) 「民間資格」＝民間団体や企業が、独自の審査基準を設けて任意で与える資格を指します。(例:TOEIC など)

問5. 貴校の平成19～21年度の3年間における、各団体・各業界等において実施される体育大会・コンテスト等における生徒の入賞の状況についてお答えください。

コンテスト等の概要					入賞の状況		入賞年度		
名称	対象	概要	主催者	参加者数(概数)	入賞した賞の名称	入賞者数	H19年度	H20年度	H21年度
【記入例】 ファッションデザイン コンテスト	全国の高校生、高等専修学校生	未来のファッションデザイナー発掘のため、高校生等対象にデザインコンテストを実施	〇〇新聞社	2700人	最優秀賞(文部科学大臣賞)	1		○	

問6. 貴校の平成21年度中に実施された中学校等に対する職業教育振興に関する取組状況についてお答えください。

対象	参加者数	職業教育振興の取組内容
【記入例】 県内中学校2校	100名	〇〇分野に関する職業体験学習(出前講座)

ご協力ありがとうございました。(締切日:8月20日(金))

返信用ファクシミリ:03-3230-2688